

問一	a	縁故
	b	稼（いだ）
	c	きゃしゃ

問二	オ
問三	緊張
問四	ア・ウ

問五	分不相応な下駄を履いていると思われるのは不本意であり弁解したくなるが、そうすると下駄の価値をおとしめることになり、さらに青年の心遣いに対して申し訳なく思うことになるという複雑な心境。
----	---

問六	カ
----	---

問一	I ・ II ・ III ・ IV ・ V
----	-----------------------------------

問二	(1) 存在が名称に先立つ
(2) ア ・ イ ・ ウ ・ エ ・ オ ・ カ	

問三	ア
----	---

問一	ア B イ A ウ B
----	----------------------------

問二	オ
----	---

問三	オ
----	---